



藤枝宿はニキロにもわる  
 長い宿場である。  
 広重の描いた問屋場風景の  
 まうに、ぎやかな宿場であった。  
 近くには日本唯一の河形、城・田中城  
 があるほか、  
 珍しいところでは、月の沙漠や加藤  
 まさとが、この地のお身である。

江戸より三十二番目の宿  
 東海道五十三次  
 藤枝 ふじえだ



「きつね膏薬」と「瀬戸の染飯」  
 藤枝には、かきここの名物があった。  
 くちなしで黄色く染めたおこわを、  
 携行に便利なように平たい小判形  
 や三角形につぶした「瀬戸の染飯」  
 くちなしで染めると、飯の腰が強  
 くなるとして人気があった。

